

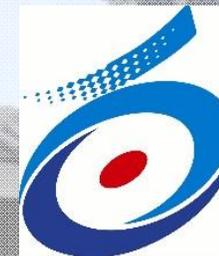
白河市

令和8年度
当初予算(案)

令和8年2月20日

令和8年度当初予算（案）

予算総額
（一般会計）



346億8千万円

（前年度比 +13.8億円・+4.1%）

【歳入】 346億8千万円 (+13.8億円・+4.1%)

一般財源 総額

191億4,168万円 (+5億8,353万円・+3.1%)

★ **1 市 税 103億8,032万円**

(+8億291万円・+8.4%)

うち 個人市民税 32億3,631万円 (+7.3%)

固定資産税 58億4,141万円 (+11.0%)

★ **2 地方交付税 62億585万円**

(▲4億6,364万円・▲7.0%)

うち 普通交付税 52億円 (▲8.0%)

★ **3 各種交付金 25億5,551万円**

(+2億4,426万円・+10.6%)

うち 地方消費税交付金 17億4,896万円 (+11.7%)

地方特例交付金 1億1,986万円 (+12.9%)

※ガソリン税の暫定税率廃止など税制改正による。

特定財源 総額

155億3,832万円 (+7億9,647万円・+5.4%)

4 **国県支出金 77億3,367万円**

(+2億6,656万円・+3.6%)

★ **5 繰入金 22億7,126万円**

(+6億308万円・+36.2%)

うち 財政調整基金繰入金 10億円

公共施設等整備基金繰入金 9億2,190万円

6 **市 債 36億9,000万円**

(▲1億8,460万円・▲4.8%)

7 **その他 18億4,339万円**

(+1億1,143万円・+6.4%)

【歳出】

346億8千万円 (+13.8億円・+4.1%)

1 義務的経費 **148億3,290万円**
(+5億4,231万円・+3.8%)

★(1) **人件費** **57億5,799万円**
(+3億1,740万円・+5.8%)

一般職員 (521人・+10人)

43億1,651万円 (+4億217万円・+10.3%)

うち 退職手当 2億1,034万円

会計年度任用職員 (396人・▲61人)

13億9,194万円 (▲6,760万円・▲4.6%)

(2) **公債費** **31億4,754万円**
(+1,026万円・+0.3%)

★(3) **扶助費** **59億2,737万円**
(+2億1,466万円・+3.8%)

うち 障がい福祉サービス支給事業

19億1,485万円 (+11.1%)

民間保育園への運営費補助

9億2,111万円 (+8.1%)

2 投資的経費 **58億4,166万円**
(▲8億2,979万円・▲12.4%)

3 一般行政経費 **140億544万円**
(+16億6,748万円・+13.5%)

【歳出】

346億8千万円 (+13.8億円・+4.1%)

2 投資的経費 **58億4,166万円**
(再掲) (▲8億2,979万円・▲12.4%)

複合施設整備事業 **26億450万円**
(▲6億4,816万円)

道路・街路整備事業 **11億3,321万円**
(+1億6,441万円・+17.0%)

うちセーフロード事業、ロードリニューアル事業
2億5千万円

グリーンフィールド整備事業 **4億3,128万円**

表郷こども園建設事業 **3億6,848万円**

清水門復元整備事業 **1億7,061万円**

3 一般行政経費 **140億544万円**
(再掲) (+16億6,748万円・+13.5%)

物件費 **59億8,164万円**

- ・施設管理・運営費 13億5,845万円
- ・小中学校関係費 10億8,411万円
- ・複合施設整備事業 5億8,565万円

補助費等、投資及び出資金 **44億3,934万円**

- ・白河地方広域市町村圏整備組合負担金
(ごみ・し尿処理、消防など) 17億7,083万円
- ・下水道事業会計 8億6,195万円

繰出金 **23億4,002万円**

- ・介護保険特別会計 9億4,724万円
- ・後期高齢者医療制度法定負担金 6億3,620万円

(注) 金額について、表示単位未満の端数は、記載区分毎に四捨五入している。

豊かな未来を築くための3本柱

1 少子化対策

2 未来への投資

3 居場所づくり

互いの個性を尊重しながら
地域や人との絆を深め、
「私らしく心地よく
暮らせるまち」
を目指します。



少子化対策



安心して子育てができ、子どもたちが生き生きと生活できる環境を整備します。

物価高に伴う給食食材費の負担軽減

拡充 給食費負担軽減事業（小学校給食費実質無償化含む） 238,606千円

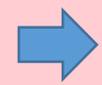
小学校



〔給食メニュー〕

【国の方針（R8年度）】

- 対象要件 保護者の所得制限なし
- 支援基準額 月額5,200円。超える場合は保護者から徴収可能
- 財源 基準額のうち国1/2、県1/2
(県負担分は国が地方交付税措置)



【市の考え方（R8年度）】

- 対象要件 国と同じ
- 本市の給食費 月額6,845円。
国基準額との差額（物価高騰分含む）については市が負担。
→ 実質、給食費の無償化

中学校

● 保護者負担は据え置き、物価高騰分を市が負担

栄養バランスや質・量を保った安全・安心な給食を提供



少子化対策



保育園・幼稚園機能を備えた認定こども園の整備

継続 表郷こども園整備事業 402,927千円

- 老朽化した保育園を幼稚園の隣接地に移転し、認定こども園へ
- 令和7年7月から建設工事を開始し、本年7月に竣工予定。
- 令和8年度の2学期（9月）から供用開始
- 認定こども園では、幼稚園での給食提供などサービスを拡充

スケジュール

内容/月	R8					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月
建設工事（備品購入含む）	■	■	■	■	■	
竣工				■		
引越し				■	■	
開園（セレモニー）						■



〔完成イメージ図〕

少子化対策



「白河っ子」の誕生を白河だるまで祝福

新規 出生祝い 名入り白河だるまプレゼント事業 508千円

- 本市の伝統工芸品である白河だるまを出生祝いとしてプレゼント
- こどもの誕生を祝福
- 地域への愛着や誇りを育む

単位：人

出生者数の推移

R 4	R 5	R 6	R 7
300	273	252	227



〔イメージ写真〕

アプリによる医療相談で子育ての不安を軽減

新規 アプリによる子育て世帯の「医療相談」事業 5,996千円

- 24時間365日医師に相談可能
- 対象者：妊婦、18歳以下のこどもがいる世帯（約6,320世帯）
- 適切な医療機関受診のタイミングや対応のアドバイスを受けることで、子育て期の育児、病気に対する不安軽減
- 軽症者の救急外来抑制と医療費の適正化

相談の流れ

- ・10問程度の質問に回答
- ・写真や動画を添付可能



利用者

相談

回答

アプリ
(医師)



- ・おおむね15分以内
- ・症状へのコメント、受診の必要性

未来への投資



働く意欲や活力がわく社会の実現とともに、未来へつなぐ人材の育成を図ります。

ごみの減量・資源循環を推進

新規

ごみ減量対策事業

「わけて・しばって・へらそう ～市民総ぐるみ ごみ減量大作戦～」 10,154千円

- リサイクル率が低い⇒「わけて」
- 震災以降、生ごみをはじめとする生活系ごみ排出量が高止まり⇒「しばって」
※生ごみの80%が水分
- ごみ対策は「簡単」「わかりやすい」「参加しやすい」「楽しい」という意識の醸成

<白河市の1人1日あたりごみ排出量>



- 主な取組
 - ・ごみ組成分析調査
 - ・ごみ集積ボックス設置
 - ・環境学習教室
 - ・ごみを出さない料理教室
 - ・YouTubeによる発信

等

未来への投資



地域に適した公共交通基盤の整備

新規 定率タクシー支援事業 20,323千円



<支援内容>

- 対象：乗降のいずれかが市内（新白河駅含む）のタクシーによる移動
- 補助額：半額（100円未満切り上げ、上限5,000円）
- 対象者：65歳以上又は障がい者、妊産婦
- 運行日・運行時間：制限なし
- ※ 事前に利用登録が必要

- 交通弱者の支援について、地域ごとに行ってきた実証実験に基づき検討

<実証実験の結果>

- （旧白河地域、表郷、大信）
予約型乗合タクシー・定額タクシーよりも
利用件数増
- （東）予約型乗合タクシーも好調のため継続



利便性の高い定率タクシーにより移動を支援

【利用例】

例① 新白河駅→スーパーまで片道1,000円の場合
⇒半額の500円助成 500円が自己負担



例② 自宅→病院まで片道12,000円の場合
⇒限度額の5,000円助成 残り7,000円が自己負担



未来への投資



「強い産業力」と「魅力ある食」を幅広く発信

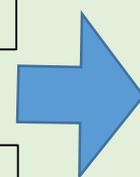
新規 産業祭 25,973千円

- 【開催概要（予定）】
- 開催日 令和8年10月予定
 - 会場 白河駅前イベント広場ほか

「職」の魅力
地元の産業・経済を支える仕事を体験



「食」の魅力
地元産品の販売



- 交流人口の拡大
- 将来的な地元就職や起業への意欲を育む



〔産業祭イメージ〕

農業法人誘致による農業の課題解決

拡充 農業法人参入促進事業 2,657千円

- 遊休農地の増加
- モデル地区への農業法人誘致
- 市内遊休農地の活用に向けた可能性調査

- 荒廃A：耕地に再生可能
- 荒廃B：耕地に再生困難



〔本市の耕地・荒廃地の推移〕

郷土に対する誇りと愛着の醸成

新規 白河藩成立400年記念事業 1,000千円

- 令和9年は白河藩成立400年の節目
- 各種記念事業に向け調整



〔丹羽長重廟〕

居場所づくり



自分らしく過ごせる居場所が見つかり、心豊かに暮らせるまちづくりを目指します。

増加する空き家、空き地問題を解消し、新しい街なかへと再生

拡充 空き家対策事業 16,161千円

● 空き家解体の支援

対象区域：市内全域
補助額：不良空家 上限50万円（補助率1/2）
老朽空家 上限20万円（補助率1/3）

新規 街なか宅地再生支援事業 10,065千円

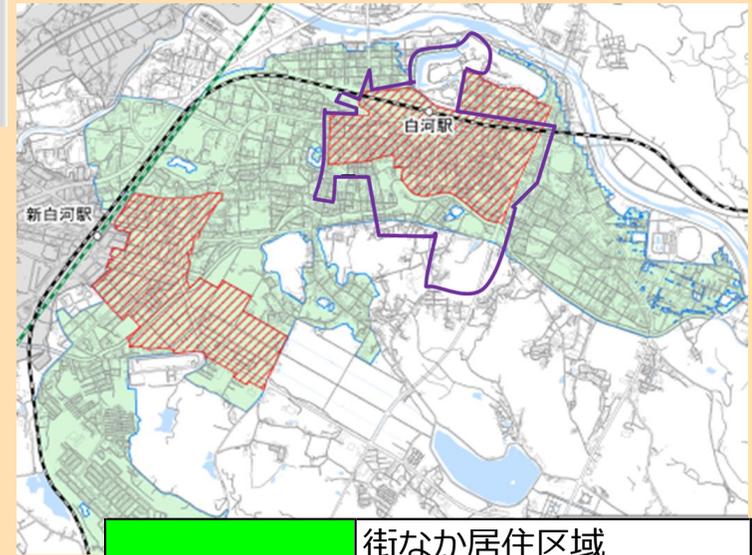
● 宅地造成の支援

対象区域：街なか居住区域
補助額：1区画 50万円（1団地最大250万円）

新規 街なか居住推進事業 22,960千円

● 住宅取得の支援

対象区域：街なか居住区域 上限60万円
及び補助額：中心市街地活性化区域 上限100万円



	街なか居住区域
	都市機能誘導区域
	中心市街地活性化区域

〔対象区域〕

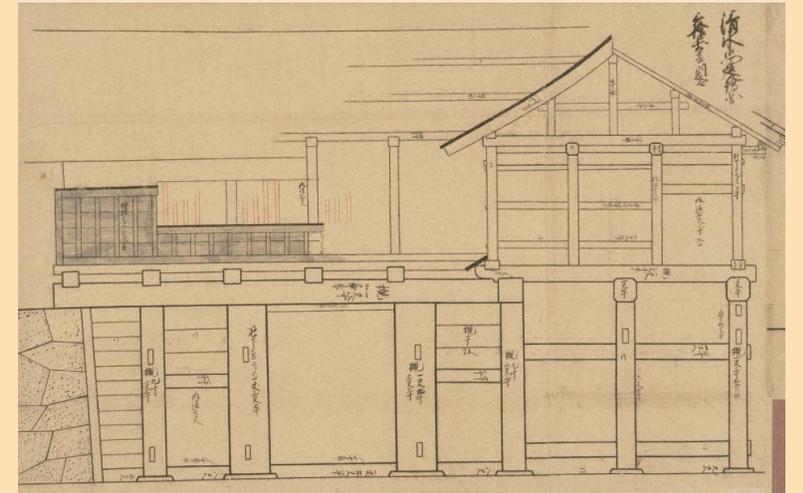
居場所づくり



市民の誇りである小峰城跡の清水門を復元

継続 清水門復元整備事業 190,247千円

- 清水門は二之丸と本丸を結ぶ城内最大規模の櫓門
- 松平定信公時代に作成された実測図「白河城御櫓絵図」や発掘調査に基づき木造で復元
- 令和5年度から復元工事に着手
- 令和8年度に市民待望の完成へ、総事業費は約10億円
- 令和2年6月から復元の財源として目標石高15万石を目指した「小峰城一石城主」プロジェクトを開始
⇒寄附総額 155,251千円 / 延べ2,674人 (R8.2.9日現在)



〔白河城御櫓絵図〕



〔清水門完成イメージ〕

○復元整備のスケジュール

業務名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
実施設計・積算	■	■	■	■	■
大柄材調達	■	■	■	■	■
復元工事	■	■	■	■	■

居場所づくり



表郷総合運動公園多目的グラウンドをリニューアル

継続 **グリーンフィールド整備事業 436,414千円**

- 県南地域初のサッカー競技を中心とした人工芝のグラウンドを整備
- 運動会やレクリエーションなど様々なイベントが開催可能
- スポーツ人口・交流人口の増加→地域活性化へ
- JFAやスポーツ振興くじ (toto) の助成金を活用



〔人工芝生化のイメージ〕

内容/月	R8				R9
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4月
入札(準備含)・契約	■	■			
土木工(整地等)		■	■	■	
舗装工(人工芝敷設)			■	■	■
照明設備工			■	■	
備品購入				■	■
供用開始					■



〔交流の様子〕

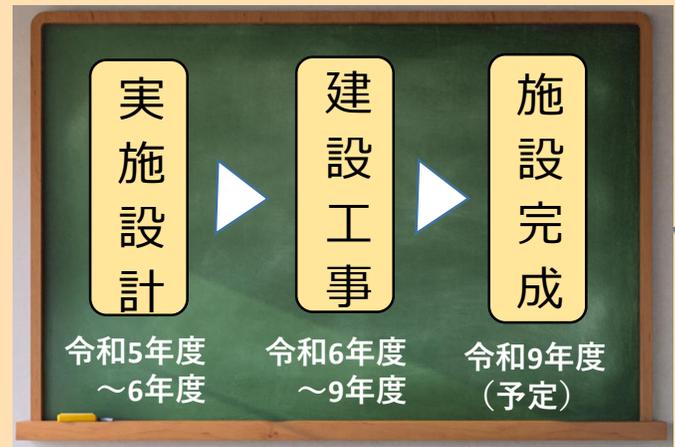
居場所づくり



中心市街地に新たに市民の交流・活動拠点を整備

継続 複合施設整備事業 3,190,920千円

- 市民会館跡地に「生涯学習」「子育て支援」「健康増進」の機能を柱とした複合施設（しらふる）を整備
 - ・ 生涯学習 : あらゆる世代の興味関心に応える魅力ある講座を開催
 - ・ 子育て支援 : 妊娠期から子育て期にわたり切れ目のない支援
 - ・ 健康増進 : 健康づくり、食育などライフステージに合わせた健康支援
- 子育て中の女性をメインとした就労支援や仲間づくり
- 誰もが自由に利用できるスペースやカフェを設置し、自然と賑わいや交流が生まれる場とする



〔外観イメージ（実施設計）〕

居場所づくり



共生社会の実現

拡充

多文化コミュニケーション推進事業 4,098千円

- 外国人住民数割合が県内13市で最も高い
- 外国人が暮らしやすい社会づくりを支援
- 外国人住民のための生活ガイドブック作成、生活ルール・マナー講座の開催、地域住民との交流の機会を創出



〔イメージ〕

図書館の魅力を発信

新規

誰でも読書「りんごのたな」設置事業 717千円

- 触れて遊べる布絵本の貸出を開始
- 大活字本や写真・イラストを多用して分かりやすい文章で書かれた本などを1か所に集約
- 誰もが気軽に本を楽しめる場を提供

※「りんごのたな」の名称は、発案のきっかけとなった「りんごのおもちゃ」に由来。誰もが読書に親しめる資料、支援具を1か所に集めることが特徴。スウェーデン発祥。

新規

マンガで広げる子どもの図書館利用促進事業 3,000千円

- 市内4図書館の利用を促進するため「コロコロコミック」と連携
- オリジナルブックの作成や、各図書館でのクイズラリー、特設コーナーの設置、マンガ教室を開催し図書館のイメージを刷新



〔白河市立図書館コミックコーナー〕



白河市一般会計予算額 346億8千万円
(重点事業分 117億3,702万円)